

KANSAI Univ. News

関西大学通信

2011年
6月1日
第400号

The first issue was published on June 19, 1969 and renewed on October 1, 2009.

■特集

新しい何かにチャレンジしよう!

■学生広報スタッフ企画

第34回総合関関戦を応援しよう!

■「考動」するゼミ・サークル

- 経済学部 後藤 健太准教授
- 文化会 書道部



過去の総合関関戦の様子
(関連記事4・5面参照)

関西大学で

新しい何か にチャレンジ しよう!

入学式から2ヵ月が経ち、新入生のみなさんも大学生活に慣れてきた頃ではないでしょうか？しかし大学生活はあっという間。後悔することがないよう、限られた時間を有意義に過ごしましょう。関西大学でできることは無限大です。今回の特集では、大学生活で何かにチャレンジをしている学生7人を紹介します。

留学

文学部3年次生

倉橋 美波さん

(平成22年度秋学期カナダ・ビクトリア大学認定留学、中期外国語研修)

できない理由を探さず、1歩を踏み出そう

Q. 留学しようと思ったきっかけを教えてください。

子どもの頃から英会話学校に通っていて、ネイティブの発音と学校の先生の発音が違うと感じていました。英語を伸ばすには、現地に行くことが必要だとずっと思っていたからです。

Q. 英語は上達しましたか？帰国してからも英語力の維持、向上のために工夫していることはありますか？

留学中、積極的に現地の方や学生に声をかけていましたので、飛躍的に向上しました。ネイティブのスピード、イントネーション、言い回しなどをリスニングし、それをすぐに実践で使うようにしていました。留学後に、中学生の頃から聴いていたマドンナやブリトニー・スピアーズの歌詞が聴き取れたときは感激でした。現在も洋楽を聴いたり海外ドラマを見たり、留学経験者たちと英語だけの飲み会を開いたりして、いつも英語に触れるようにしています。

Q. 留学を考えている学生に対してアドバイスをお願いします。

できない理由を探してしまいがちですが、私たちはまだ20歳そこそこ、できないことなんて何もないと思います。私はこれが初めての海外だったので、不安でたくさん失敗しましたが、おかげで、社交性や失敗を恐れない心が身に付いたと思います。留学したい、という初心と熱意を忘れずに1歩を踏み出してください。



留学生仲間とのお別れパーティーにて、前列中央が倉橋さん

▶ 留学を考えているなら…国際部

国際部では、交換留学や認定留学だけでなく海外語学セミナーや私費留学に関する相談も受け付けています。また留学生と交流できる交流室もありますので、国際部(新関西大学会館南棟3階)を気軽に訪ねてください。

進学

心理学研究科 認知・発達心理学専攻 M1 生
吹野 まみさん

大学院で学問をとことん追究

Q. 大学院への進学を決めた理由を教えてください。

以前から興味があった心理学を学ぶため、文学部に入学し心理学専修に進みました。学部では基礎心理学から歴史、臨床心理、統計まで幅広く学びましたが、心理学は裾野が広く奥深い学問なので3年間で学ぶことができる量は限られていました。興味のある分野をさらに掘り下げてみたいと思ったことが大学院進学を決めた理由です。

Q. 大学院での研究内容を教えてください。

学部時代にゼミで研究していた「笑いが健康にもたらす影響」を大学院でも研究テーマにしています。「笑い」にも「冷笑」「嘲笑」「微笑」など種類がありますが、私は「ポジティブな笑い」を取り上げ、笑うことは健康にどのような影響を与えるのか、仮説を立て、実験、分析・集計、考察という手順で研究を進めています。学部時代は何百人・何十人対先生1人という構図でしたが、大学院では少人数で先生とディスカッションを行っています。識者である先生と近い距離で意見を交わせること自体が貴重な経験ですね。

Q. 大学院進学を考えている学生にアドバイスをお願いします。

大学院では自分の専門分野を深め、中身の濃い勉強ができます。また、最新の研究を学ぶことができるだけでなく、自分の研究が社会貢献となる可能性もあります。学習意欲がないと大変だと思いますが、学部時代に強く興味を持った研究分野に出合った方、それを追究してみたいと思う方はぜひ大学院への進学をお勧めします。



ボランティア

商学部1年次生

吉池 佳南さん

(ボランティアセンター学生スタッフ)

「やってあげた」ではなく「何が求められているか」を

Q. ボランティア活動を始めようと思ったきっかけについて教えてください。

高校生の時にソマリア民主共和国のことを知ったのがきっかけです。ソマリアでは学校にも行けず、人としての扱いを受けていない人もいます。同じ人間なのに日本との差を感じ、自分に何かできないか考えるようになりました。最終的には学校を作るといった活動もしたい。でも今の自分にはまだできない。まずは身近なところから何かできればいいと思って、ボランティアセンターに登録しました。

Q. ボランティア活動を始める前と今で自分自身、変わったと思うことはありますか。

以前は「何かやってあげたい」という意識でした。今は自分に「何が求められているのか」を考えるようになりました。また、さまざまな人の想いや考えを聞くにつれ、多角的にボランティアを考えるようになりました。ボランティアとは何なのか、私たちには今何ができるのかなど、さまざまな場面で考えさせられます。

Q. これからボランティア活動に参加する人にアドバイスをお願いします。

ボランティア活動にはやる気しかないと考えています。誰かがやるだろうと思わずに、もし「やろう!」と思ったなら行動を起こすのが大切だと思います。



▶ ボランティアセンターとは？

ボランティアを始めたいという学生の相談や、学外から寄せられるボランティア募集情報やイベントの情報を提供しています。他に手話講習会などボランティアに関わる講座も開講していますので、気軽に窓口(総合学生会館メディアパーク凜風館1階)までお越しください。

研究

理工学研究科 ライフ・マテリアルデザイン専攻 M1生
磯村 優仁さん (ファイン触媒反応研究室)

研究室は社会人になる前の予備校

Q.大学院への進学を決めた理由を教えてください。

将来研究職を希望するなら修士号取得が条件だと聞いていたので、大学院への進学を決めました。この研究室を選んだ理由は、指導教員である大洞康嗣先生の人柄と、触媒が幅広い産業で必要とされる研究内容だからです。

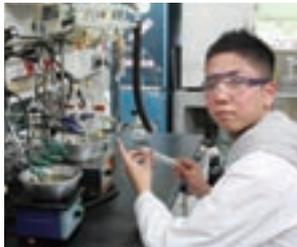
Q.研究内容とやりがいを教えてください。

ノーベル化学賞にも選ばれたさまざまな化学合成に使われる「クロスカップリング反応」を改良する研究をしています。従来の触媒反応は、埋蔵量が少なく高価な稀土金属が主流でしたが、触媒としての作用が不十分だった鉄や銅など、安価で手に入る汎用金属を使用するという新技術にチャレンジしています。この研究は学術的にも工業的にも有用で、企業のコスト削減に繋がる内容なので、実社会からも注目されています。最先端の研究に携われるやりがいと、自分の出した研究データが社会に出ていくという責任を強く感じますね。

Q.大学院進学を考えている学生にアドバイスをお願いします。

研究室は、学生と社会人の中間に位置する「社会人になる予備校」だと思います。研究テーマとある程度の道筋は与えられますが、どう進めるかは自分次第。そのため、研究分野の知識はもちろん、責任感、計画力、プレゼンテーション能力など社会に必要な能力を身に付けることができます。

大洞先生の口癖は「最初からできないと言わない」。社会で「できない」と言えば、もう仕事は回ってきません。学生のうちはミスしても何度でも先生は教えてくれるので、毎日朝から晩まで研究で大変ですが、1日1日を無駄にせずぜひチャレンジしてください。



公務員試験

法学部3年次生 大下 高広さん
(エクステンション・リードセンター/国家公務員一般職
(現国家II種)・地方上級対策講座主要5科目コース受講)

勉強して損はない。やろうと思ったら早目に行動を

Q.公務員講座を受講しようと思ったきっかけを教えてください。

1年次生のときに友達が行政書士の講座に通っていたのを見て、自分も触発され、2年次生で行政書士の講座を、3年次生で公務員講座を受講することになりました。

Q.始めてみて面白さ、自分自身の成長などを感じることはありますか？

公務員講座の主要5科目のうち、3科目が法律関係なのですが、私が普段、法学部で学んでいるのとは違い、そこに面白さを感じます。たとえば、同じ憲法を学んでいても、授業では学説を主に学びますが、講座では判例が大事です。両方の角度から学ぶことで、より深く理解できるようになってきました。また、普段の生活の中で、自分の就職や将来のことを意識するようになりました。授業、講座、アルバイト、サークルと毎日忙しいですが、時間のやりくりも効率よくできるようになってきたと思います。

Q.最後にこれから取り組もうとしている人へのアドバイスをお願いします。

プロの講師に教えてもらうことで、自分の勉強の軸(基礎)ができると思います。また、学習すべきところが明確になるので、やる気が出ます。勉強して損はないので、何でもやろうと思ったら、早目に動き出すといいと思います。



エクステンション・リードセンターとは？

公務員講座や司法講座、TOEIC®、SPI試験対策講座など全16の対策講座を用意しています。大学内で、低価格かつ充実した内容の講座を受講することができます。第3学舎内もしくは高槻ミュージックキャンパス西館3階の窓口を訪ねてください。

アルバイト

政策創造学部2年次生
山根 麻耶さん (ITセンター利用相談員)

「伝えること」は難しい

Q.ITセンターの利用相談員になろうと思ったきっかけは何ですか？

利用相談員の存在は知っていましたが、自分と同じ学生ができるとは知りませんでした。インフォメーションシステムで利用相談員のアルバイト募集を見て、できるならやってみたい、学生から見た学校とは違う視点を体験できるのではないかと考えて応募しました。

Q.利用相談員の仕事について教えてください。

ITセンター4階のオープンPCコーナーにて、利用者からの質問や相談に答えることが主な仕事です。

Q.仕事を始めてみて感じたことは何ですか？

パソコンの使い方一つとっても、まず自分が理解することはもちろん、説明の仕方を工夫して、質問に来た人に理解してもらえるよう伝えなければいけません。この「伝える」ということはとても難しいことだと感じています。学生とはいえ、責任を持って仕事をしたいと思います。

Q.これから何かにチャレンジしようと思っている人へアドバイスをお願いします。

利用相談員になる前の私は、パソコンのことは授業で習った基礎的なレベルでした。とにかく「やってみよう」「頑張ろう」という気持ちが必要だと思います。利用相談員は、普段交流の少ない他学部の学生や院生、職員の方々など、さまざまな立場の人と接する機会があります。私ももっと積極的にコミュニケーションを取って、知識の幅を広げ、自分を磨いていきたいと思っています。



体育会

人間健康学部1年次生
西畑 倭斗さん (体育会フェンシング部)

強くなるのは自分次第

Q.大学でフェンシング部に入部しようと思ったきっかけは？

高校時代に個人で良い成績を残せず、不完全燃焼に終わってしまいました。その悔しい気持ちを大学4年間にぶつけたいと思ったからです。

Q.大学に入学する前と後でクラブ活動において感じた違いは？

大学は高校と違って毎日の練習に監督やコーチがいるわけではありません。さらに一人暮らしを始めたので、練習と私生活、両方において自己管理が大切だと感じました。また両親への感謝の気持ちを持つことができました。用具を揃えるだけでもお金がかかるフェンシングを今でも続けられているのは両親のおかげです。

Q.学業と体育会活動の両立は大変ですか？

高校時代と変わりませんが、できるだけ練習時間と重ならない時間帯の授業を履修する工夫をしています。今後は人間健康学部の「福祉と健康コース」に進み、将来は特別支援学校の先生になることが目標です。

Q.これから何かにチャレンジしようとしている人へのアドバイスをお願いします。

自分も大学でプレーしてみたい気付きましたが、自己管理がしっかりできないといけません。強くなるのも弱くなるのも自分の気持ちや取り組み次第です。



第34回 総合関関戦を応援しよう！

毎年多くの競技で熱戦が繰り広げられ、今年で34回目を迎える総合関関戦。今回の学生広報スタッフ企画では、学生のみなさんに総合関関戦の存在を知ってもらうために、関西大学学生センター所長の笹倉教授に関関戦の歴史や意義についてインタビューを敢行。また、両校の体育会本部長と応援団長にも関関戦に対する想いや意気込みを取材しました。ぜひ試合会場に足を運び、選手たちを応援しましょう！

学生センター所長 笹倉先生インタビュー

The History of All KWAN-KAN Games

総合関関戦の歴史と意義



関西大学学生センター所長
笹倉 淳史教授

「総合関関戦は、輝かしい歴史のある両校のぶつかり合い」と笹倉先生は語る。

良きライバルとして関西の学生スポーツを牽引してきた関大と関学が、学生スポーツの振興と一層の親睦を深めることを目的に産声を上げた総合関関戦。記念すべき第1回は1978年に開催された。大学の対抗戦としては早慶戦が有名だが、クラブ単位の定期戦ではなく、同じ会場・期間であらゆる競技が一堂に行われる総合関関戦は全国でも極めて稀有な大会だ。

総合関関戦の意義は、スポーツの強化だけではない。「学生にはぜひ応援に行ってほしいですね。大学の代表として戦う関大生の姿を見て、自分の大学に誇りを感じる瞬間に立ち合ってほしい」と母校愛が養われる機会でもあると笹倉先生は話す。両校とも全国大会制覇の成績を持つクラブが多数あり、総合関関戦はトップレベルの熱戦を集中した期間に観戦できる貴重な機会だ。また、地域住民の方も参加可能な健康マラソン大会や、かつてママさんバレーボール大会も開催されるなど、地域交流のイベントにもなっている。

総合関関戦は年を追うごとに進化している。第1回では27だった競技種目数が今大会は36まで増加した。「34回も続いているのだから総合関関戦は奥が深いですよ」と笹倉先生も語るように、これからも総合関関戦は歴史を重ね伝統を継承していくだろう。

① 総合関関戦のいくつかの競技は前哨戦として大会期間外に行われています。今大会は33競技中14競技が前哨戦で行われ、現在の成績は関西大学の2勝3敗で6月15日(水)まで行われます。

② 総合関関戦を英語表記にすると、毎年表記が変わります。今大会は関西学院大学で開催されるので「All KWAN-KAN Games」と表記され、関西大学で開催される年は「All KAN-KWAN Games」と表記されます。

関関戦トリビア

③ 総合関関戦には毎年大会のスローガンが決められ、今年のスローガンは「勝動」です。昨年まではホーム校の体育会本部が中心に決めましたが、今年は「一緒に1つのスローガンを作ろう」と、両校の体育会本部が話し合って決めることになりました。今まで関西学院大学で開催の大会は英語表記のスローガンが多かったため「今年はなぜ英語ではないの？」という質問が多いそうです。

④ 関西学院大学の食堂には関関戦メニューがあります。カツを挟んだ「関関戦バーガー」やとろろが入った「粘り勝ちうどん」など関西学院大学を倒すためのメニューが期間限定で発売されます。

⑤ 毎年、関関戦3日目に「大島鎌吉記念健康マラソン」と呼ばれるマラソン大会が開催されます。オリンピック平和賞を受賞された本学OBの大島鎌吉氏の功績を称えて始まった伝統あるマラソン大会で、学生や教職員、一般の方も参加可能です。

前哨戦の日程と結果・大会の日程 (会場は関西学院大学 ※6月4日(土)弓道、6月17日(金)アイスホッケーの会場は関西大学)

【前哨戦】 2勝3敗				【前哨戦】 2勝3敗			
競技	日程	場所	勝敗	競技	日程	場所	勝敗
スキー競技	3月3日～3月9日	長野県野沢温泉スキー場	×	空手道	6月4日(土)	総合体育館小フロア	
ボクシング	4月3日	ボクシング場	○	弓道	6月4日(土)	関西大学弓道場	
アイススケート	4月16日	関西大学高槻キャンパス アイスアリーナ	○	ヨット	6月5日(日)	上ヶ原キャンパス弓道場	
水上競技	4月29日	新学生会館 地下温水プール	×	重量挙げ	6月4日(土)	新西宮ヨットハーバー沖	
アメリカンフットボール	5月8日	長居第2陸上競技場	×	卓球	6月5日(日)	新学生会館 地下重量挙げ場	
馬術	5月29日	第3フィールド馬術場	雨天中止	サッカー	6月11日(土)	総合体育館卓球場	
陸上競技	5月29日	服部緑地公園陸上競技場	雨天中止		6月15日(水)	第4フィールド	
ゴルフ	6月3日(金)	千刈C.C					

【1日目 6月16日(木)】			【3日目 6月18日(土)】		
競技	時間	場所	競技	時間	場所
庭球	10:00～17:00	第4フィールドテニスコート	射撃	9:30～15:30	第2フィールド射撃場
バレーボール男子	11:00～12:30	総合体育館大フロア	ボート	10:30～13:30	神崎川(JR東淀川駅付近)
バドミントン	12:30～16:30	総合体育館小フロア	体操	10:50～16:00	総合体育館小フロア
少林寺拳法	13:30～15:30	総合体育館フェンシング場	合気道	11:00～12:00	新学生会館2階合気道場
硬式野球	14:00～16:30	第3フィールド野球場	ハンドボール男女	11:00～13:50	総合体育館大フロア
バスケットボール男女	14:00～17:30	総合体育館大フロア	フェンシング	12:00～13:30	総合体育館フェンシング場
			ソフトテニス	12:00～15:00	第1フィールドテニスコート
			相撲部	13:30～15:30	新学生会館相撲場
			準硬式野球	13:30～16:00	第3フィールド野球場
			古武道	13:30～15:30	新学生会館2階合気道場
			ラグビー	14:00～15:30	第2フィールドラグビー場
			拳法	14:30～15:30	総合体育館フェンシング場
			剣道	15:00～17:00	総合体育館大フロア

※時間帯・場所については、変更する場合があります。
※馬術については、代替日程を調整中です。

関大は「絆」で勝つ!

関西大学 体育会本部本部長
藤原 章斗さん
(商学部4年次生・サッカー部)

「絶対に勝つ」その信念を持ち、今回の総合関関戦に挑む。一昨年、昨年と負けが続き、さらに今年は関学での大会開催だ。逆境だからこそ、「勝利」という2文字への思いがより一層強まる。「関関戦の本来の目的は、勝負にこだわること。今年は何がなんでも勝ちにこだわっていきます」と関西大学体育会本部長の藤原さんは語る。

藤原さんの関学に対する印象は、「粘り強さ」だ。最後の最後まで諦めず試合に取り組む姿勢に、気迫を感じる。関学が「粘り」なら、関大の持ち味は大学一丸となった「絆」だ。クラブ同士、一般学生や地域の人々との繋がりを重視し、関関戦を盛り上げていく。体育会クラブも互いに応援する体制で臨み、今年は応援席からも勝利を呼びこむ。「関関戦は、気持ちと気持ちのぶつかり合い。今年はアウェーですが、応援からホームの雰囲気を作っていきます」と意気揚々。選手たちを繋ぐ「絆」が関大を勝利へと導く。

また、今年はチャリティ活動として、会場で募金を募る。「(大会が開催できる)今の現状に感謝して、学生だからこそできる試合を展開し、勝ちにいきます!」



関学には強い追い風が吹いている

関西学院大学 体育会学生本部本部長
野島 大輔さん
(経済学部4年次生・アメリカンフットボール部)

「今回勝てば、関学が初めて勝ち越すことになるんですよ」そう目を輝かしながら語るのは関学で体育会本部長を務める野島大輔さん。総合関関戦は、昨年の大会で16勝16敗のタイ成績になった。そして今年関学が勝てば、大会史上初めて関学が勝ち越すという記念の年になる。「特に関学がホームなのは心強い要素です」と語るように、今年は関学での開催、2年連続で総合優勝していることも含めると、関学には強い追い風が吹いているといえる。さらに野島さんは関学体育会の強みとして「横のつながりの強さ」を挙げた。たとえば、サッカー部がアメリカンフットボール部の応援に行くなど、体育会全体としての団結力が強いという。

最高のムードで大会を迎える関学だが、関大に対するイメージを聞くと「エネルギーがすごいですね、それは応援スタンドに立つのぼりの多さからも感じます」と話し、関大体育会を「勢」の一文字で表した。関学体育会を一文字で表すと「貴」という野島さん。関学の体育会 motto であるノブル・スタボネス(高貴なる粘り)から選んだと話す。関学は関大相手に粘りの勝負運びで、初の勝ち越しをもぎとろうとしている。



体育会本部長 & 応援団長 インタビュー!

「総合関関戦は関西大学と関西学院大学の名を背負った戦い。応援団として、関学に応援で負ける気はない」と関西大学応援団団長の冨田さんは意気込む。「関関戦の魅力はさまざまな競技を応援できること。競技の知名度に関係なく、どの試合で勝っても一勝です」。今年は関大にとって不利なアウェーの大会だが、彼らは各競技が持つ特徴に合わせた応援をして会場を盛り上げていく。さらに「関関戦を初めて観戦する人は自分の興味のある競技を、私たちと一緒に頑張って応援し、会場のムードを作りたい」と話した。

関学の応援団について「自分たちでしっかりした応援を展開できているところがすごい。動きも決まって、声も出ている」と冨田さんは語る。

冨田さんが理想とする応援は、応援団が観客とコミュニケーションをとり、客席を巻き込んで会場を盛り上げるというもの。また、自分たちの新しい応援スタイルを見出すために、あえて下級生が指揮を執る機会も作った。

関学に対して「全競技で勝利をめざし、関大の応援歌で会場を盛り上げる」と熱い闘争心を燃やす。



客席卷き込み、勝利を導く

関西大学 応援団団長
冨田 龍郎さん
(法学部4年次生)

応援団長としての経験から培った鋭い眼光。その視線の先には関学初の勝ち越しが映っている。

「関学の歴史に新たな1ページを刻みます」。総合関関戦は今年で34回目を迎え、関学は昨年の大会で通算成績を16勝16敗として関大に並んだが、まだ勝ち越したことがない。

「気持ちで負けたら絶対ダメです」。勝率五割と両校の戦力は互角。選手のレベルが高く、僅差の試合が多い関関戦で勝つには気持ちが重要だという。

「大学全体を巻き込んでLet's Go KGを届けます」と、その気持ちを選手に届けることが応援団長としての久保さんの役割だ。「Let's Go KG」は関学生が選手を応援するときのかけ言葉だ。

応援団は選手と観客を繋ぐパイプ役だと話す久保さん。今年の関関戦は関学で開催される。ホームの地の利を生かせる関学は力強いパイプ役によって、より大きな声援を選手に届けることができる。

今年、応援団長として最後の年を迎える久保さんは、関学初の勝ち越しに自身の集大成をぶつける。



「Let's Go KG」を届けます!

関西学院大学 応援団総団長
久保 淳さん
(人間福祉学部4年次生)

国を支える経済発展を考える

Q.ゼミの研究テーマは？

A. グローバル化時代におけるアジア地域の経済発展です。

Q.具体的な研究内容を教えてください。

A. グローバル化の進展に伴って企業間の競争は激しさを増しています。その中で、途上国は

どのようにして経済の高度化を果たし、豊かな社会を実現すべきかを、日本や東南アジアの事例を中心に研究しています。

Q.このゼミの魅力は何ですか？

A. 普通ではできない経験が盛りだくさんです。私たちは、ゼミで行っている研究内容をタイ・バンコクにある国連の国際労働機関 (ILO) アジア太平洋総局にて政策提言として発表しています。国連での提言という重圧や英語での発表への準備は大変ですが、それら乗り越えた時に感じる達成感・充実感はとても大きなものです。高い目標に向かい、全員で一丸となって「本気」で挑む経験が、このゼミの最大の魅力だと思います。

Q.先生を自慢するとしたら？

A. 遊び心を忘れないアットホームパパです。



上段右から2人目が酒井眸さん、最前列中央が後藤先生

酒井 眸さん (経済学部4年次生)



タイ・バンコクの国連国際労働機関アジア太平洋総局にて

後藤先生はまさに「理想のパパ」です。研究室をゼミ生の憩いの場とて開放してくれていて、講義に関する質問からプライベートな相談まで、自分の時間を割いても私たちのために親身になってくれます。また、頻りに先生の方に私達を招いてくれ、ホームパーティーを開催するなどイベントも大好きです。ホームパーティーでは、先生の子供たちと遊び、男子学生は娘さんには一切触れさせない(笑)という、そんなお茶目な一面もある尊敬する先生です。

考動するクラブ・サークル ● 文化会 書道部

文字をとおしてみる人物像

Q.何人でどれくらいの頻度で活動していますか？

A. 4年次生が13人、3年次生が5人、2年次生が5人、1年次生が18人いて、週4回(月・火・木・金) 誠之館内にある和室を借りて活動しています。部員はその活動日の中で最低週1回の練習日を決めて、その日は必ず練習することを目標にしています。

Q.主な活動内容について教えてください

A. 年2回、前期書展(6月頃)と後期書展(12月頃)を開催しているので、それに向けての練習が主な活動になり、それ以外でも部とし

て公募展に出展したりもします。また、OB・OGの先輩方と現役部員との交流行事もあります。

Q.このクラブ・サークルのいいところは何ですか？

A. これは部のモットーでもあるのですが「一流一派にとらわれない」ところです。書道などの芸術や芸能の多くは普通どこかの流派に属していますが、うちの部はそういう隔たりがありません。なので、部員それぞれが自由に活動でき、作品も個々の性格がよく出ているので見ていて面白いです。

部長 布引 禎士さん (文学部3年次生)

Q.直近の目標はありますか？

A. 6月17日(金)から20日(月)まで行う前期書展を無事に開催させる事です。今回は学内へのアピールのために千里山キャンパス(凜風館4階小ホール)で開催することになりました。学外で開催する例年とは勝手も違うので、無事に書展を締めくくることが目標です。また、部員の個々の作品も「前回より今回の方が上手いね」と言われる様に日頃の練習も頑張っていきたいと思っています。



後期書展にて。上段中央が布引さん



夏合宿の様子



東日本大震災「関西大学震災義援金」を日本赤十字社に送金

関西大学では、3月18日から一般被災者に対して、日本赤十字社を通じて被災地の救援活動や復興支援活動を行うための「関西大学震災義援金」、関西大学の被災学生に対し、修学支援のための「関西大学災害特別義援金」の2つの募金を、ウェブサイトなどで呼びかけている。

この活動には校友会や教育後援会も協力しているほか、ボランティアセンターにおいては本学学生が主体となり募金箱による募金活動を実施。また外郭団体である関西大学生生活協同組合も募金箱での募金活動を行っている。

それぞれの内訳は表のとおりである。

「関西大学震災義援金」内訳

区 分	金 額
関西大学教職員	2,028,000円
関西大学大学教員組合	2,500,000円
関西大学校友会	509,174円
関西大学校友会台湾支部留学生OB会	994,000円
関西大学生生活協同組合	275,953円
篤志家	393,800円
合計	6,700,927円

学生スタッフの募金活動による義援金

内 容	金 額
卒業式・入学式・教育後援会総会等での募金活動	1,001,702円

なお、「関西大学震災義援金」の募集は引き続き6月30日(木)まで行う予定である。



池内啓三専務理事(写真左)による目録贈呈

この募金のうち、4月末までに集まった「関西大学震災義援金」6,700,927円を5月10日、第1回目分として日本赤十字社へ送金。5月20日にその目録を日本赤十字社大阪府支部へ贈呈した。

また同日、ボランティアセンターの学生スタッフが卒業式・入学式・教育後援会総会などで行った募金活動による義援金、1,001,702円を日本赤十字社へ送金し、目録を贈呈した。

葛城市と連携協定に関する協定を締結

5月27日、関西大学と奈良県葛城市は、連携協力に関する協定を締結することで合意に達し、協定書の調印式を行った。

同市は平成22年4月に施行された「子ども・若者育成支援推進法」による「子ども・若者支援地域協議会」が設置された全国でも先進的なモデル地区であり、本学の臨床心理専門職大学院・石田陽彦教授が以前から同市でひきこもり対策に関わってきたことが、同協議会設置の契機となった。昨年度からは「社会的信頼システム創生センター(STEP)」も、アンケート調査・分析、各種講演会の登壇などで連携協力実績があり、全学的な連携が進められている。

同市とは、今後も子ども・若者育成支援の分野を軸にした、各種調査・研究および、内閣府委託による「子ども・若者支援地域ネットワーク形成のための研修会事業」などで連携を行っていく予定で、本学と自治体との連携協定としては12例目となった。



(社会連携グループ) 山下和弥葛城市長(写真左)と楠見晴重学長

社会安全学部が「勉強プロジェクト」に参加

社会安全学部の学生および社会安全研究科の院生が4月29日、高槻市内にある港製器工業株式会社にて「勉強プロジェクト」による勉強機の再生作業のボランティア活動に参加した。

東北地方では海岸部の数多くの学校が東日本大震災による津波被害を受けた。「勉強プロジェクト」とは、廃校などの理由で不要となった勉強機や椅子を再生して、被災した学校に届けようというボランティア活動である。このプロジェクトは、NPO法人子ども育成支援協会が発案し、文部科学省からの後押しを受けた活動だ。関西では社会安全学部の学生が名乗りを上げ、参加の申し込みは80人以上にのぼった。

4月29日の第1回作業日には41人の学生が参加した。被災地のために何かボランティア活動をしたいと熱望してきた学生たちは、さびを落とし、磨き、分解し、塗装し、再び組み立てるという作業に一心不乱に取り組んだ。合計104台の勉強機と椅子が再生された。

この日に再生された勉強機と椅子は、津波で大きな被害を受けた宮城県農業高等学校に届けられることに決まった。近日、「がんばろうミヤノウ」のメッセージを添えて、現地に届けられる。第2回目の作業日は6月11日(土)に行われる。(社会安全学部)



教育後援会総会を開催

5月15日、千里山キャンパスにおいて、在学生父母・保護者の出席のもと、平成23年度教育後援会総会が開催された。当日の出席者は5,512人を数え、会場となる千里山中央体育館が満席となったため、会場に入りきれなかった父母・保護者は隣接する千里山東体育館で大型モニターを見ながらの参加となった。

総会は会長挨拶、前年度の事業・決算報告のあと、役員改選などが行われ、平成23年度会長に山脇雅則氏、監事に森岡修司氏と石崎守紀氏が選出された。また来賓を代表して、楠見晴重学長と上原洋允理事長の挨拶が行われた。

総会終了後は、学部別の会場に分かれて、教育懇談会が開催された。この懇談会では、学部の教育方針などの説明の後、学業成績についての個人面談が行われたほか、別会場では、就職、奨学金、留学などの相談窓口も設けられた。

また、「父母(保護者)の一日大学」として、総合図書館や博物館、年史資料展示室などが開放されたほか、凜風館やKUシンフォニーホール、悠久の庭での学生諸団体による催しなども行われ、大いに賑わう1日となった。(教育後援会)



キャリアプランニングセミナーに吉田潤喜氏が講演

キャリアセンターでは、6月3日(金)15時より、ヨシダソース創業者の吉田潤喜氏を講師に招き、キャリアプランニングセミナー特別編を開催する。キャリアプランニングセミナーとは、自分の将来について考え、目標を設定し、実行に移していくきっかけ作りを目的に開催されており、1年次生から参加できる。

吉田氏は、19歳で渡米し、波乱万丈の末、自家製秘伝のタレをベースにしたヨシダソースを生産販売し成功。現在はオレゴン州ポートランドを拠点に、18社あるヨシダグループの会長として幅広く活躍を続けている。2005年雑誌「Newsweek」の「世界が尊敬する日本人100」に選ばれた、まさにアメリカンドリームをつかんだ逸材である。

「Keep on Dreaming」の精神で、夢をあきらめず、持ち前の明るさと強固な意志力を全開に、国際的な活躍を続ける吉田氏の講演は、聞く人に「元氣と勇氣、そして夢を与えてくれる」と絶賛の音が絶えない。

会場は、千里山キャンパス第1学舎1号館千里ホール。インフォメーションシステムの就職支援システム(KICSS)の「お知らせ」から各自詳細を確認し、申し込みのうえ、是非足を運んでもらいたい。



後期開講講座 6月15日から受付開始

エクステンション・リードセンターでは、スキルアップに意欲的な学生のみなさんを支援するために、さまざまな講座を設けています。それぞれの目的達成のため有効に活用して、より良い学生生活を送ってください。『後期開講講座』の受講申込受付を6月15日(水)より開始します。『後期開講講座』では、次の講座の受講生を募集しています。

平成23年度 開講講座の概要

6月15日(水) 受付開始

※各講座・コースの詳細はエクステンション・リードセンターの講座案内を参照してください

講座・コース名		講座・資格の概要		開講場所	
英語講座	TOEIC® テスト対策 コース	スタンダードクラス	社会で評価される英語力の指針TOEIC®の確実なスコアアップをめざす	高槻ミュージズ	
		後期1組 750点目標クラス 650点目標クラス ビギナークラス			
		後期2組 650点目標クラス			
公務員講座	TOEFL®テスト対策コース	専門マスター	留学で求められる英語力の指針。留学前に必要なスコア取得をめざす 主要5科目の次にマスターしたい「政治学・行政学・財政学/経済事情・国際関係・経営学」を学ぶ	千里山	
		経済原論	主要5科目コースの「経済原論」を単一科目として受講 国家公務員一般職・地方上級レベルの「刑法」をビデオ講義で学ぶ		
		専門セレクト (ビデオ講義)	【国税/財務】会計学		国税専門官・財務専門官レベルの「会計学」をビデオ講義で学ぶ
			【裁判】刑法		裁判所職員一般職レベルの「刑法」をビデオ講義で学ぶ
			【裁判】憲法		裁判所職員一般職レベルの「憲法」をビデオ講義で学ぶ
			【裁判】民法		裁判所職員一般職レベルの「民法」をビデオ講義で学ぶ
		教養・面接対策講座	面接についての正しい知識と準備の進め方を学ぶ 教養マスター(数学・物理・化学を除く)を基礎から学ぶ 教養セレクト(ビデオ講義)		数学・物理・化学の頻出分野をビデオ講義で学ぶ
		国家公務員総合職 対策入門講座	政治経済		2年次生のうちに「政治経済」の基礎知識・重要事項を学ぶ
		市役所教養型対策講座(警察官・消防官対応)	簿記検定講座		簿記2級レベルから始めて演習・模試まで充実したカリキュラムで合格をめざす
		簿記検定講座	3級対策コース2組		充実した直前の演習で確実に合格を狙う 財務会計と管理会計の入門講座を展開
会計職講座群	税理士講座	簿記論コース	簿記2級レベルから始めて演習・模試まで充実したカリキュラムで合格をめざす		
		財務諸表論コース			
		簿記バックコース			
司法講座	法科大学院入試対策講座	実践答案練習コース第2ターン	法科大学院入試を意識した答案練習を行う 短期間・集中的にSPIのポイントをつかむ 模擬試験や問題演習でアウトプットテクニックを身につける 人事・労務のエキスパート		
	宅地建物取引主任者講座	直前コース	模擬試験や問題演習でアウトプットテクニックを身につける 人事・労務のエキスパート		
	社会保険労務士講座	1級対策コース	専門能力として高い評価の1級の合格をめざす		

※追加開講が決定したTOEFL®テスト対策コースの案内チラシは学内各所のパンフレットスタンドに配架していますのでご覧ください。

12月1日(木) 受付開始

講座・コース名		講座・資格の概要		開講場所	
英語講座	TOEIC® テスト対策コース	後期2組	社会で評価される英語力の指針TOEIC®の確実なスコアアップをめざす	千里山	
		後期3組			
		650点目標クラス			
公務員講座	TOEFL®テスト対策コース	専門記述マスター 憲法	留学で求められる英語力の指針。留学前に必要なスコア取得をめざす 憲法の知識を元にした文章の書き方を学ぶ	千里山	
		専門記述マスター 経済原論(ビデオ講義)	経済原論の知識を元にした文章の書き方をビデオ講義で学ぶ		
		専門セレクト (ビデオ講義)	労働法		問題を解くスピードと集中力を徹底的に養う 国家公務員一般職・地方上級レベルの「労働法」をビデオ講義で学ぶ
			【労基】労働法/労働事情		労働基準監督官レベルの「労働法/労働事情」をビデオ講義で学ぶ
			【労基】経済事情		労働基準監督官レベルの「経済事情」をビデオ講義で学ぶ
			数的処理演習		主要5科目演習コースの「数的処理演習」を単一科目として受講 予想される論点について学び、答案練習(添削付)を行う
		教養・面接対策講座	論文マスター		時事や白書について、最重要トピックスの内容や論点を学ぶ 国家公務員総合職最終合格後に行う「官庁訪問」を徹底対策
		国家公務員総合職 対策講座	官庁訪問対策		国家公務員総合職最終合格後に行う「官庁訪問」を徹底対策
		簿記検定講座	政策論文対策		国家公務員総合職第2次試験で実施される「政策論文」を徹底対策
			簿記検定講座		2級対策コース2組

■ 受付場所・時間

☆ 千里山キャンパス

【エクステンション・リードセンター事務局】

千里山キャンパス第3学舎3号館2階
10:30～21:00(日・祝日および本学休業日を除く)

☆ 高槻ミュージズキャンパス

【エクステンション・リードセンター高槻ミュージズキャンパス分室】

高槻ミュージズキャンパス西館3階
JR高槻駅から徒歩約10分、阪急高槻市駅から
徒歩約10分
10:00～16:00(土・日・祝日および本学休業日を除く)

☆ 高槻キャンパス

【キャリアセンター高槻キャンパス分室】

10:00～16:00(土・日・祝日および本学休業日を除く)
※12:30～13:30は除く ※総合情報学部生に限る

■ 問い合わせ

【エクステンション・リードセンター事務局】

電話 06-6368-0721

受講相談・ガイダンスのご案内

【受講相談】

講座や資格取得についての相談や質問は、随時エクステンション・リードセンター事務局にて受け付けています。どんな資格や試験も、早めに情報を集めて対策を立てることがポイントになります。講座についてわからないことがあれば、いつでもエクステンション・リードセンターに問い合わせください。

【ガイダンス】

講座・ガイダンス名	月日	時間	場所
公務員市役所教養型対策講座 (警察官・消防官対応)	6月10日(金)	18:30～19:30	千里山キャンパス 第3学舎(社会学部)内
	9月22日(木)		
社会保険労務士講座	7月9日(土)	16:30～17:30	
	9月26日(月)		
公認会計士入門講座	10月12日(水)	18:30～19:30	
	11月9日(水)		
税理士講座	10月19日(水)	18:30～19:30	
	11月16日(水)		

※場所は当日エクステンション・リードセンター事務局前に掲示いたします。なお、ご不明な点がございましたらエクステンション・リードセンターまでお問い合わせください。

【英語講座】

追加開講が決定したTOEFL®テスト対策コース(開講期間:8月8日～9月9日)と9月下旬開講のTOEIC®テスト対策コース(目標点数ごとのクラスあり)の申込みを受け付けます。

さらに、高槻ミュージズキャンパスで開講される、TOEIC®テスト対策コース「スタンダードクラス」(開講期間:9月29日～12月12日)の申込みを受け付けます。

【公務員講座】

国家公務員一般職・地方上級対策講座「専門マスター」・「経済原論」・「専門セレクト」(一部)、教養・面接対策講座「面接対策」・「教養マスター」・「教養セレクト」、国家公務員総合職対策入門講座「政治経済」・市役所教養型対策講座(警察官・消防官対応)の申込みを受け付けます。

【司法講座】

法科大学院入試対策講座「実践答案練習コース第2ターン」の申込みを受け付けます。

【会計職講座群】

11月の検定試験をめざす9月開講の「簿記検定講座3級対策コース(2組)」の申込みを受け付けます。また、「公認会計士入門講座」と「税理士講座」は11月から開講します。税理士講座では必須科目の簿記論と財務諸表論の科目合格をめざします。

【その他の講座】

就職試験対策講座では、「SPI試験対策講座」の受付が始まります。また、資格講座では、「宅地建物取引主任者講座直前コース」、「社会保険労務士講座」、「色彩検定講座1級対策コース」の申込みを受け付けます。

KUカレンダー6/1-15

日程	イベント・行事名	主対象	問い合わせ先
1日(水)	法科大学院 滝井繁男特別顧問教授講演会	学生・教職員・一般	専門職大学院事務グループ
	経済・政治研究所 第191回産業セミナー 総合情報学部 講演会	学生・教職員・一般	研究所事務局 総合情報学部
2日(木)	第9回バイオレオロジー・リサーチ・フォーラム	学生・教職員・一般	先端科学技術推進機構
	経済学部講演会	学生・教職員・一般	経商オフィス
3日(金)	社会学部 JASRAC 寄附講座 ヨシダソウズ創業者 吉田潤喜氏によるキャリアプランニングセミナー特別編	学生・教職員・一般	経商社オフィス
	専門職大学院合同進学説明会(於:東京センター)	学生	キャリアセンター事務局
4日(土)	関西大学高槻ミュージズキャンパス 公開講座「高槻市と安全」	学生・教職員・一般	大学院入試グループ
6日(月)	国際部 第1回国際教育セミナー	学生・教職員・一般	高槻ミュージズキャンパス
7日(火)	東西学術研究所 特別講演会	学生・教職員・一般	国際部
10日(金)	社会学部 JASRAC 寄附講座	学生・教職員・一般	研究所事務局
11日(土)	すこやか教養講座(第2期)	学生・教職員・一般	経商社オフィス
	第13回マイノリティ・セミナー	学生・教職員・一般	堺キャンパスグループ
13日(月)	経済・政治研究所 第193回公開講座	学生・教職員・一般	マイノリティ研究センター
15日(水)	外国語学部 招へい研究者講演会	学生・教職員・一般	研究所事務局 外国語学部

イベント・行事については、予告なく変更される場合があります。また、今後追加・中止となるイベント・行事もあります。詳細・最新情報については、本学ウェブサイトならびに問い合わせ先のウェブサイトなどで必ず確認してください。